

令和8年度 63回生 授業概要（シラバス）

科目名	成人看護援助論Ⅲ 〈がん看護〉	分野/教育内容	専門分野/成人看護学	
開講年次・時期	2年後期 令和9年1月	単位数/時間	1単位/30時間 本科目は以下の3単元で構成される ・ <u>がん看護</u> : 12時間 ・ 周術期看護 : 12時間 ・ 女性生殖器系 : 6時間	
担当講師名	古澤 優子	所属	岩手県立宮古病院	
		資格・免許	乳がん看護認定看護師	
	大矢 和希	所属	岩手県立宮古病院	
		資格・免許	乳がん看護認定看護師	
	南久保 ひとみ	所属	岩手県立大船渡病院	
		資格・免許	がん放射線療法看護認定看護師	
授業の概要	がん患者の身体的・心理的・社会的課題を理解し、治療過程に応じた看護実践を学ぶことを目的とする。			
到達目標	1. がん患者が抱える身体的・心理的・社会的苦痛とその影響について説明できる。 2. 主要ながん治療の特徴を説明できる。 3. 治療に伴う有害事象に対する看護援助を説明できる。 4. がん患者および家族への意思決定支援の重要性を理解できる。 5. がんサバイバーシップの視点から継続的支援の必要性を理解できる。			
事前学習内容	テキストの該当部分を読んで予習する			
成績評価の方法	筆記試験 100点 ※上記3単元の平均点が科目の成績評価となるが、各単元で6割に満たない場合は再試験に該当する			
使用テキスト	(1) 看護学テキスト NiCE がん看護 第2版 南江堂 (2) 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論 医学書院 学生用：【電子版】第10版 version4、講師用：第10版第4刷 (3) 系統看護学講座 別巻 臨床放射線医学 医学書院 学生用：【電子版】第10版 version4、講師用：第10版第6刷			
授業回数	授業概要(主な学習内容)		講師	授業形態
第1回	がん看護とは		古澤	講義
第2回	乳がん患者の事例① 乳がんと意思決定支援		大矢	
第3回	乳がん患者の事例② 乳がんの治療を受ける患者の看護（手術、薬物療法）		大矢	
第4回	乳がん患者の事例③ 転移・再発乳がん患者の看護 （家族支援、サバイバーの支援を含む）		古澤	
第5.6回	放射線療法を受ける患者の看護		南久保	
履修上の留意点	1. 不明な点は、その場で積極的に質問し、分からないところは授業の中で理解するように努めること 2. 既習学習内容（疾病と治療）と関連させながら学習を進めること			